



医療法人社団  
翠会

ゆくはし

# 記念病院のひろば

2018 8月号

Vol.15



病院薬剤師の仕事  
どんな仕事をしているの？  
→2 ページ目へ



## 行橋記念病院 外来診療ご案内 0930-25-2000(予約制)

		月	火	水	木	金	土
精神科	再診 (予約制 午前・午後)	森 外園 執行 満 怜児 正倫	一甲 大澤 (副田) 則男 真一郎 秀二	森 執行 満 正倫	中野 大澤 小林 勝文 真一郎 義春	中野 外園 勝文 (AM) 怜児	一甲 外園 (アルコール) 則男 怜児 (執行正倫)
	初診 (予約制 午前)	一甲 中島 則男 康裕	外園 中島 怜児 康裕	大澤 中島 真一郎 康裕	森 中島 満 康裕	執行 中野 正倫 (PM) 勝文	※診療時間外の受診については お電話でご相談ください。
神経内科	初診・再診		本村 暁			本村 暁 (AM)	

※当院は『初診・再診ともに予約制となっております』

診察をご希望される方はまずはお電話でご相談下さい。





## 病院の薬剤師は病院の中でどんな仕事をしているの？

皆さんが普段目にされる薬剤師は、調剤したり、薬の説明をする姿ではないかと思えます。実はそのほかにたくさん役割があるのです。ここでは薬剤師の仕事を紹介します。

◆麻薬や毒薬など、特別な管理の必要な薬の保管や管理、薬に関するさまざまな情報収集と薬の安全使用のための情報提供。

◆薬の相互作用や副作用を未然に防ぐため、入院前に服用していた薬や過去の副作用情報などを確認し記録。（初めての受診時も現在服用中の薬を確認します。）

◆服薬指導や心理社会的教育プログラム（かもめ教室など）では

①病気と治療に不可欠な薬のはたらきや副作用を正しく理解していただく。

②患者さんの訴えから副作用が起きていないかを評価して正しく対処できるようにする。

③服薬を継続できるように患者さんに合った薬の飲み方を工夫する。（薬には症状の再発や悪化を予防するはたらきもあるので、きちんと薬を飲み続けられることが大事です。薬の飲み忘れが多い場合や飲みにくい薬があれば相談して早く解決しましょう。）

◆「薬学的ケア」…より安全なより効果的治療が行えるよう、検査データなどをもとに副作用が起きていないか？腎臓や肝臓の機能低下がないか？などをチェックし、医師に薬の選択や薬量の調整などの提案や、薬によっては検査を提言するなどの協力をしています。

◆医療安全対策・院内感染予防対策・医薬品安全管理など、さまざまなことにも専門知識を生かし、患者さんが安心して治療を受けられるよう努めています。薬についての疑問や心配があれば薬剤師に声をおかけください。（入院中であれば病棟看護師に、外来であれば外来看護師やスタッフにご依頼ください。）

（薬剤科）



## ひととき

大切な人を無くしました。日本の宝のような、

去る二月に亡くなった作家、石牟礼道子さんのお別れの会に、皇后陛下が弔問に来られたニュースを眼にした方がおられると思います。意外な印象をもたれた方もあるでしょう。

「ゆくはし記念病院のひろば」では以前、二人の出会いと交流を辿った書を紹介しました。

この書のなかには、作家石牟礼の言葉、美智子皇后の行為が、まるで対をなすように綴られています。ふたりの個人史と幾層にも重なった想い、さまざまな事ながら、綾を織りなすような不思議な余韻を響かせる書です。

遠く離れたふたつの心を結んだものは何であったのか。深い静かな問いが残ります。

※ 第8号の記事もお読み下さい

も

## 北棟4階病棟（内科療養病棟）

当病棟は急性期治療終了後、病状が安定しているものの、引き続き医療的なケアや病院での療養が必要な患者さんが入院しています。療養生活においては作業療法士によるリハビリテーションやレクリエーション活動を行っています。また病棟ではうつ病やパーキンソン病の患者さんが入院されており、現在、うつ病に対する心理教育や作業療法も行っています。受診、入院のご相談は電話にて受け付けています。

北4階病棟 看護師主任 玉江 正明



リハビリ体操



レクリエーション



北棟4階病棟の風景

## 平成30年度 認知症医療センター 勉強会

勉強会

さる平成30年7月27日に門司歯科医院 門司靖廣先生より「歯科からの認知症へのアプローチ」を講演頂きました。今までと違う視点から認知症を考えるよい機会となり、参加者にも大変好評で盛大に終了いたしました。

今後の講演予定です

・10月 大牟田病院 名誉院長 藤井直樹 先生

・11月 桜新町 アーバンクリニック 院長 遠矢純一郎 先生

これからもセンターをよろしくお願ひ致します

## 編集後記

残暑の日々が続いておりますが、皆様如何お過ごしでしょうか？私は中央棟3階病棟専従精神保健福祉士として、患者さんが地域で安心して生活を送ることが出来るようお手伝いさせて頂いています。まだまだ未熟な私ですが、退院されていく患者さんの笑顔が私の原動力となっております。これからも、フットワーク良くたくさんの方の経験を積んで、少しでも患者さんのお役に立てるように日々努力してまいりたいと思います。

地域生活支援室

精神保健福祉士 黒川祐美

## アクセス



医療法人社団 翠会

ゆくはし記念病院のひろば  
発行日 平成30年8月28日  
発行所 行橋記念病院  
(発行人 一甲 則男)  
次回発行 平成30年12月26日

「ゆくはし記念病院のひろば」は  
行橋記念病院のホームページで  
閲覧できます。

<http://www.yukuhashi-hp.or.jp>